

令和6年度

庄内総合支庁運営プログラム

令和6年8月
庄内総合支庁

令和6年度 庄内総合支庁施策体系

I 第4次山形県総合発展計画の推進

1 「庄内」の人々の暮らしを支える活力あふれる地域コミュニティの形成

- ① 次代を担う若者の地元定着促進に向けた取組みの強化
- ② 地域を挙げたふるさと回帰促進に向けた取組みの加速
- ③ 誰もが活躍し、安心していきいきと暮らせる地域づくりの推進

2 「庄内」の強みを活かし高い付加価値を創出する産業群の形成

- ④ 庄内地域発の「イノベーション」の促進
- ⑤ 「食」を基軸とする多様な交流の拡大
- ⑥ 「空」と「海」のゲートウェイを起点とする交流拡大の推進

3 「庄内」の交流・発展を支える社会基盤の形成

- ⑦ 広域交流の拡大に向けた格子状高速交通網の整備促進
- ⑧ 庄内空港、酒田港の利用拡大に向けた取組みの加速
- ⑨ 再生可能エネルギーを活用した地域経済活性化や地域資源活用によるエネルギー地産地消の促進

令和6年度 庄内総合支庁 主要事業

I 第4次山形県総合発展計画の推進

1 「庄内」の人々の暮らしを支える活力あふれる地域コミュニティの形成

施策の推進方向と主な取組み

① 次代を担う若者の地元定着促進に向けた取組みの強化

K P I	庄内地域の高校卒業者の県内定着率と県平均との差					
	基準値（平成30年度）：△10ポイント [県平均 79.2%、庄内 69.9%]					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	△8ポイント	△6ポイント	△4ポイント	△2ポイント	県平均と同値
実績値	△9.9ポイント	△9.8ポイント	△8.5ポイント	△10.1ポイント		

【令和6年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

（課題）

- ・「高校生と地元企業との交流会」や「WAKU WAKU WORK」の実施校の拡大等、これまでの取組みの積み重ねにより、管内の高校卒業者の県内定着率は徐々に上昇してきている（H25：65.3%→R5：70.8%、5.5ポイント増加）ことから、中高生等の若い世代が地元企業を知る機会を更に拡大していくことが必要
- ・管内の大学等の学生の県内定着率を上昇させるため、大学生等が卒業後も庄内に残って就業しようとするきっかけ作りや、機運醸成を継続することが必要
- ・地域の魅力を体験することで若者の郷土愛の醸成を図る「若者『庄』学校」の取組みを小・中・高生の各段階に応じて働きかけることが重要であり、地域一体となった取組みが必要

（対応）

- ・「高校生と地元企業との交流会」や「WAKU WAKU WORK」について、参加事業所の確保に努めるとともに、実施校に対し対象学年を拡充する働きかけを行い、中高生が地元企業を知り理解を深める機会を更に提供
- ・管内大学生の地元定着を促進するためのセミナーを継続して開催し、地元での起業や就職意識を醸成
- ・高校生を対象に、地域の魅力と価値を再認識する現地体験の機会を増やすとともに、市町等との情報共有と意見交換を実施し、地域一体となった「若者『庄』学校」の取組みを展開

【令和6年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
人材確保・生産性向上推進事業	175 (295)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・地域の関係機関が連携して若者の定着・回帰の取組みを推進する「庄内若者定着促進会議」の開催 (本庁予算)
地域若者人材確保対策事業	677 (1,310)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・高校生に地元企業の魅力や仕事内容を伝え、地元就職意識の向上を図る交流会の開催 ・中学生と高校生を対象とした、地元企業の職業体験会「WAKU WAKU WORK」の回数を増やして開催（拡充） ・管内大学生の地元定着を促進するためのセミナーの開催 (本庁予算)
庄内を支える	320	<input type="checkbox"/> 新規	・中・高校生を主な対象とした地元建設業への関心・

建設業への若者就業促進事業	(320)	<input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	興味を啓発するため、建設業のやりがいや魅力を伝える動画の作成・配信やリーフレットの作成・配付、パネルの作成・展示（R6年度は建設DXなどの紹介や普通高校へのアピールを拡充）
若者地元魅力発信促進事業	1,826 (1,976)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・小中学生と保護者を対象とした、庄内地域の自然・文化・歴史などの地域資源に触れ、地域の魅力の発見に繋げる親子体験講座の開催 ・高校生を対象とした、庄内地域で活躍する若者と共に地域を探訪し、郷土の魅力とその価値を再認識するフィールドワークの開催（拡充）
庄内地域課題解決推進事業	1,491 (1,732)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・地域資源の魅力について地域情報誌へ掲載し、管内の高校2年生へ配布するとともに、新たに親世代にWeb版を紹介するチラシを配布（拡充）
計	4,489 (5,633)		

② 地域を挙げたふるさと回帰促進に向けた取組みの加速

K P I	25～34歳の社会増減数（転入者数－転出者数）					
	基準値（H26～30年平均）：85.2人					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	90人	90人	90人	90人	90人
	実績値	107人	△25人	△31人	22人	

【令和6年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>（課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> 潜在的なUターン層、特に妻ターン等をきっかけとしたUターンが見られる庄内地域の転入傾向を踏まえた、女性や若い世帯に向けた転入促進施策が必要 県外に進学した学生の地元就職を支援するため、地元企業の概要や採用情報等を掲載した「庄内地域版企業情報ガイドブック」を作成し、保護者を通して配布しているが、就職活動の早期化が顕著になっているため、情報の更なる早期提供が必要 <p>（対応）</p> <ul style="list-style-type: none"> 庄内地域の子どもたちや保護者の郷土愛の醸成を図るとともに、将来のUターンに繋がる大学生や女性を対象とした交流会等の拡大（首都圏、新潟県等） 「庄内地域版企業情報ガイドブック」を、保護者を通して夏休みに帰省中の学生に配付できるよう発行時期を9月から7月に早め、県外へ進学した学生と保護者がともに幅広く地元企業を知り、理解を深める機会を提供 併せて、Web版「庄内地域版企業情報ガイドブック」を紹介する二次元コードを記載したカードを作成し、二十歳のつどいなどの若者が集まる各種イベントで配布するなど、情報発信を強化

【令和6年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
庄内地域転入促進事業	1,535 (1,131)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・Uターン促進に向けた、女性を対象としたオンライン交流会の開催 ・大学生等（将来のUターン層）を主な対象とした、庄内地域からの進学者が多い新潟県における「庄内フェア&交流会（仮称）」の開催（新規）

庄内地域課題解決推進事業 (再掲)	1,491 (1,732)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・庄内地域の企業・事業所の仕事内容や採用・インターンシップ情報等を紹介する「庄内地域版企業情報ガイドブック」の作成(冊子・Web版)
飛島関係人口創出・拡大事業	4,838 (4,836)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・大学・企業等の団体に飛島でのフィールドワークの場を提供し、飛島との継続的な関係を構築することを通じた関係人口の創出・拡大 (本庁予算)
地域若者人材確保対策事業 (再掲)	677 (1,310)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・庄内地域への若者の回帰促進と企業人材の確保に向けた、新卒者・U・I・Jターン希望者向けの庄内地域就職説明会の開催 ・県外大学等進学者及びその保護者を対象とした、地元就職関連情報の提供 ・Web版企業情報ガイドブックへの誘導を図る二次元コードの若者向けイベントでの配布(新規) (本庁予算)
人材確保・生産性向上推進事業 (再掲)	175 (295)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・地域の関係機関が連携して若者の定着・回帰の取組みを推進する「庄内若者定着促進会議」の開催 (本庁予算)
計	8,716 (9,304)		

③ 誰もが活躍し、安心していきいきと暮らせる地域づくりの推進

K P I	子どもの居場所づくり(子ども食堂)に取り組む事業所の箇所数(累計)					
	基準値(令和元年): 9箇所					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	10箇所	11箇所	12箇所	13箇所	14箇所
	実績値	10箇所	13箇所	14箇所	17箇所	
K P I	福祉型小さな拠点のうち生活支援活動を行う拠点の割合					
	基準値(令和元年): 27.0%					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	31.6%	36.2%	40.8%	45.4%	50.0%
	実績値	40.5%	39.5%	48.6%	50.0%	

【令和6年度における課題と対応(前年度からの見直し・新たな取組みの内容)】

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども食堂に取り組む事業所が更に拡大・定着するよう取組みを推進することが必要 ・地域包括ケアシステムの更なる深化のため、住民主体の介護予防・生活支援の促進を図ることが必要 ・「庄内創生懇談会」や「庄内若者協働考房」等から提案された意見を具現化していくとともに、継続して様々な分野における若者とのネットワークづくりが必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支庁ホームページやSNSを通して、引き続き子ども食堂の開催予定や活動状況を積極的に情報発信するとともに、県の支援制度や山形県子どもの居場所づくりサポートセンターの食材提供等の情報を周知 ・庄内地域の子ども食堂が一層増えるよう、令和4年11月にNPO法人ぼらんたすが中心と
--

<p>なって設立した「庄内子ども食堂等地域ネットワーク」や市町と連携して、子ども食堂の開設に向けた相談・支援の取組みを推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活支援の担い手養成に係る研修等の参加を促進するとともに、福祉型小さな拠点の代表者や市町に働きかけ生活支援活動を行う福祉型小さな拠点の整備を促進 高齢者のフレイル予防のため「食支援フォーラム」を開催し、外食における嚥下食提供について先進的な食支援の取組みを学ぶほか、医療と介護の実践者が地域における食支援活動の発信を行うことで、在宅における食支援に対する理解促進や取組みの充実を図り、多職種による支援体制を強化 庄内創生に向けた意見交換を継続して実施し、提案された意見を各部で共有・検討のうえ、具体的な施策や取組みに反映するとともに、交流学習会を通じた参加者間のネットワークを強化
--

【令和6年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
庄内地域課題 解決推進事業 (再掲)	1,491 (1,732)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> 庄内の若者による地域活性化の促進に向けた庄内若者協働考房ミーティング及び交流学習会の開催 市町と連携した地域課題の解決策の検討
庄内地域交流 活動支援事業	800 (800)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> 地域の活性化と関係人口の拡大を目的とした地域団体による交流活動への助成
飛島活性化応 援事業	285 (535)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> 酒田市等の関係者と共に行う、島の活性化に向けた活動の展開
飛島関係人口 創出・拡大事 業 (再掲)	4,838 (4,836)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> 大学・企業等の団体に飛島でのフィールドワークの場を提供し、飛島との継続的な関係を構築することを通じた関係人口の創出・拡大 (本庁予算)
地震津波災害 対策推進事業	628 (628)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> 市町との合同による地震津波避難訓練の実施 自然災害に対応した迅速な避難の確保や大規模災害に関する他地域の活動事例など、多様な視点を反映した地域の防災体制づくりに関する研修会の開催
津波対策推進 事業	2,178 (396)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> 関係市町が実施する避難路への夜間照明の設置及び停電対応型夜間照明の改修に対する助成 (拡充) (本庁予算)
子どもの居場 所づくりサポ ートセンター 運営事業	4,120 (4,620)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの居場所づくりに関する相談支援業務、地域みんなで支える居場所づくりの仕組みづくり、地域ネットワーク形成のための研修事業を実施 (本庁予算)
子どもの居場 所運営支援事 業	6,908 (5,523)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> 子ども食堂の運営に係る経費の助成 (本庁予算)
在宅における 食支援連携促 進事業	271 (271)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者のフレイル予防に向けた、在宅における食支援に対する理解促進や取組みの充実と多職種による支援体制の強化を目的とした「食支援フォーラム」の開催
障がい者就労 事業所製品等 認知度向上事 業	384 (363)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> 庄内地域における事業所製品等への認知度向上を図り、工賃向上・多様な社会参画促進へ繋げる「こしゃたなやマルシェ」と「ノウフクランチ」の開催

			・事業所製品の販路拡大につなげる販売箇所を紹介するマップの作成（新規）
庄内地域結婚支援活動促進事業	150 (一)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・「やまがた縁結びたい」などボランティア仲人の人材育成（新規） ・「庄内地域合同・結婚相談会」の開催（新規）
動物愛護センター整備事業	133,595 (7,575)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・庄内地区動物愛護センターの新築工事及び機能移転 (本庁予算)
海岸漂着物対策推進事業	21,218 (6,797)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・飛島クリーンアップ作戦、飛島クリーンツーリズム、学生応援クリーンアップ事業等の実施による海岸漂着物対策の推進 (本庁予算)
海岸漂着物対策市町村補助事業	21,634 (20,682)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・国の「海岸漂着物等地域対策推進事業」を活用した鶴岡市、酒田市及び遊佐町が実施する海岸漂着物回収処理事業への助成 (本庁予算)
出羽庄内公益の森づくり事業 《やまがた緑環境税基金》	470 (470)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県民参加の森づくり活動の推進、森林環境教育への支援及び森づくりに精通した人材の育成
松くい虫対策関連事業	359,577 (210,464)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・松くい虫を駆除し、そのまん延を防止して松林の保全を図るための薬剤散布、被害木の伐倒処理、植栽等の実施（拡充）
計	558,547 (265,692)		

施策の推進方向と主な取組み

④ 庄内地域発の「イノベーション」の促進

K P I	製造業従事者一人当たり付加価値額					
	基準値（平成 29 年）：1,655 万円【全県 1,133 万円（平成 29 年）】					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	1,832 万円	1,895 万円	1,960 万円	2,027 万円	2,096 万円
	実績値	1,283 万円	1,753 万円 （直近値）	—		
K P I	農業者当たり産出額					
	基準値（平成 29 年）：751 万円【全県 621 万円（平成 29 年）】					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	824 万円	848 万円	872 万円	897 万円	921 万円
	実績値	716 万円	661 万円 （直近値）			

【令和 6 年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

（課題）

- ・ 中小企業が抱える多様な相談に対する産業支援機関との連携による支援、中小企業の企業間連携の促進等により、企業の「稼ぐ力」の維持・強化を図ることが必要
- ・ 水稻については、高温少雨等の気候変動へ対応、高品質・良食味米の安定生産に向け、衛星リモートセンシングによる生育診断を活用した技術の周知と生産者への普及が課題
- ・ 農業産出額を更に増加させるため、園芸作物の振興を図ることが必要
 - ⇒ アスパラガス：新規栽培者の早期収益確保に向けた早期成園化技術の習得
 - メ ロ ン：土壌病害虫対策技術の効果検証と普及拡大、庄内砂丘メロンの認知度向上に向けた取組みが必要
 - さくら「啓翁桜」：土壌環境の植物成長調整剤散布の効果に対する影響を確認、休眠打破処理は精度の向上が必要
 - 庄 内 柿：異常気象の頻発に対応した大玉生産技術の徹底及び環境に優しい柿生産が必要、干し柿製造資材価格、電力等の高騰に対応したコスト削減が必要
- ・ 庄内浜産水産物のブランド力向上による付加価値向上及び品質維持、悪化した水産資源の持続的利用に向けた取組み、安定供給体制の構築が必要

（対応）

- ・ 新たに発足したやまがた産業支援機構の経営支援アドバイザーと連携し、地域の身近な相談窓口として中小企業からの相談に対応するとともに、管内の中小企業の企業間連携を促進するための取組みを実施
- ・ 水稻については、高温少雨等の気候変動に対応していくため、衛星リモートセンシング技術の活用研修会の開催と優良活用事例を広く情報発信し、衛星リモートセンシングの実装を推進
- ・ 園芸作物の振興については、品目ごと、産地強化の取組みを実施
 - ⇒ アスパラガス：産地強化に向けた「庄内ハウスアスパラガス栽培マニュアル」の作成・配布による早期成園化技術の普及
 - メ ロ ン：土壌病害虫対策技術の実証圃を設置するとともに、庄内砂丘メロンの認知度向上に向けた P R キャンペーンを実施
 - さくら「啓翁桜」：土壌モニタリングによって土壌環境を確認し花芽着生への影響と技術導入を検討、より詳細な休眠打破処理の検討
 - 庄 内 柿：各種マニュアルを活用した大玉生産技術の普及、化学肥料低減技術と発

生消長に応じた害虫防除技術の検討、干し柿生産の加工コスト低減技術の検討 ・庄内浜産水産物のブランド力向上に向けてのキャンペーンと庄内北前ガニの目揃え会、資源回復のためのアワビ等の種苗生産と放流等を引き続き実施するとともに、蓄養魚の販売流通方法の普及により安定供給体制を構築

【令和6年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
地域中小企業連携促進事業	199 (626)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・管内中小企業（製造業）の企業間連携を促進する企業関係者との意見交換会の開催 (本庁予算)
庄内柿産地強化推進事業	643 (643)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・気候変動に応じた大玉生産技術の普及と定着に向けた講習会の開催 ・環境にやさしい化学肥料低減技術と発生消長に応じた害虫防除技術の検討 ・高品質な干し柿の生産拡大に向けた加工コスト低減に向けた乾燥技術の検討 (本庁予算)
野菜産地ランクアッププロジェクト事業	351 (351)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・アスパラガスの早期収益確保のための「庄内ハウスアスパラガス栽培マニュアル」の作成と活用（新規） (本庁予算)
花き産地拡大プロジェクト事業	309 (309)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・「啓翁桜」の土壌モニタリングによる効率的な花芽着生技術の検討及び需要期に合わせた休眠打破処理の検討 (本庁予算)
地域園芸産地技術開発・支援事業	1,744 (1,744)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・庄内砂丘メロンの安定着果及び主力品種の多収栽培技術（5果どり）の研究 ・水稻育苗ハウスを活用したシャインマスカットの高品質生産技術の開発 ・カラー（花き）の球根の再利用による低コスト化技術の検討等 (本庁予算)
農林水産デジタル化推進事業	7,031 (7,070)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・衛星リモートセンシングによる「つや姫」「雪若丸」の生育管理の実践と高温障害等気候変動対策への応用（拡充） (本庁予算)
地球温暖化対応プロジェクト総合戦略事業	682 (682)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・温暖化に伴う、かんきつ類等の新たに栽培可能な品目の探索及び可能性のある樹種・品種に係る栽培管理技術の検討 ・飛島におけるかんきつ類の栽培試験の拡充（温州ミカン「ゆら早生」及びレモン新品種「璃の香（りのか）」適応調査開始）（拡充） (本庁予算)
農業経営法人化等総合支援事業	148 (176)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・行政、JA、税理士等を構成員とした支援チームによる、先導的な農業経営を実践する優良経営体の育成等 (本庁予算)
園芸団地推進プロジェクト事業	150 (120)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・市町、JA、土地改良区、県等で構成する支援チームによる園芸団地づくりの合意形成から生産実施までの総合的な支援 (本庁予算)

新規就農者確保・育成支援事業	332 (332)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・就農相談への対応、青年等就農計画の作成支援、営農定着に向けた技術・経営支援及び農業経営実践講座の実施 (本庁予算)
水田の生産基盤整備に関する事業	2,869,514 (4,110,668)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・生産コストの削減、農地集積・集約化及び農業所得向上に向けた農地の大区画化、用排水路管路化 (本庁予算)
園芸産地の基盤の強化に関する事業	1,500 (1,500)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・水田の汎用化に向けた実証ほ場の設置による整備の推進 (本庁予算)
次世代水産人材創出支援事業	31,781 (32,093)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・漁業就業希望者の就業準備及び就業希望者や漁家子弟の基礎技術の習得支援並びに新規就業者の独立後の経営安定支援 ・漁業への就業相談から定着までを一貫して支援する「山形県漁業経営・集合支援センター」の運営 (本庁予算)
蓄養魚流通モデル事業	3,230 (-)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・高付加価値出荷による収益拡大に向けた活魚水槽等の活用による蓄養事業構築への支援(新規) (本庁予算)
庄内浜トップブランド水産物創出事業	800 (7,735)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・庄内浜産水産物の魅力・付加価値向上に向けた「庄内浜ブランド創出協議会」による活イカの販売取扱方法の確立など活魚出荷体制の構築(拡充) (本庁予算)
栽培漁業振興事業	23,894 (33,527)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・アワビの資源減少対策としての緊急放流支援及び新規栽培漁業対象種であるマナモコの種苗生産強化 ・県漁協が行うヒラメ・トラフグ放流に対する市町の支援への補助、放流効果把握のためのモニタリング (本庁予算)
計	2,942,308 (4,197,576)		

⑤ 「食」を基軸とする多様な交流の拡大

K P I	「食の都庄内」サポーター数					
	基準値（平成30年度）：1,302件					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	1,700件	1,900件	2,100件	2,300件	2,500件
	実績値	1,627件	1,828件	2,059件	2,359件	
K P I	「食の都庄内」協力店登録数					
	基準値（平成30年度）：448事業所					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	500事業所	525事業所	550事業所	575事業所	600事業所
	実績値	538事業所	536事業所	556事業所	587事業所	

【令和6年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「食の都庄内」20年間の取組みを活かし、食文化の継承、ブランド価値の向上、情報発信、広域的な交流拡大、食と観光資源を組み合わせたガストロノミーツーリズム等の深化が必要 ・庄内の豊かな食や食材の価値向上に向け、庄内で近年注目される食材や新たな食の魅力、新しい食の価値など、より深化した情報発信が必要 ・大消費地である首都圏との交流拡大の強化のため、山形県にゆかりのある人々とのつながりを生かした取組みが必要 ・コロナ禍を経て国内観光及びインバウンドが急速に回復していることから、庄内地域への誘客拡大と周遊促進に向けた誘客プロモーションの強化が必要 ・庄内の冬の風物詩である寒鱈や新酒のほか、雪（スキー場）や温泉などを活用した更なる冬の誘客促進が必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鯛やアワビなど近年注目される食材の利用や特色ある取組みの情報発信、庄内における「ラーメン県そば王国」のPR、新たな食の魅力をテーマにした交流会の実施 ・次世代への継承のため、若い世代を対象とした体験事業に加え、ショートレシピ動画によるPR活動を実施 ・首都圏との交流拡大の強化のため「食の都庄内」サポーターや県人会等を基点とした首都圏プロモーションの実施 ・地域一体となった誘客プロモーションの強化を図り、「食」、「精神文化」、「自然」、「温泉」などの地域資源を活用した誘客拡大事業及び周遊促進事業を展開 ・冬の誘客拡大に向けた、庄内「冬」の観光キャンペーン「アナタへおくる冬ものがたり」の拡充

【令和6年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
農産物等流通戦略推進事業	3,443 (3,443)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・「食の都庄内」ブランドの普及定着のための情報発信(Instagramで庄内の食の魅力を発信するアンバサダーの募集、ショートレシピ動画によるPR活動)(拡充) ・鯛やアワビなどの近年注目される食材の利用や特色ある取組みを行う料理人等の活動をSNSで紹介(新規) ・酒田のラーメンのご当地ラーメン日本一や越沢三角そばの取組を契機とした庄内における「ラウメ

			ン県そば王国」のPR活動（拡充） ・「食の都庄内」サポーターや県人会等を基点とした首都圏プロモーションの実施（拡充） ・庄内産スタチの品質向上・収量確保のための栽培検討会の開催及び料理店等での利用拡大に向けたPR活動の展開 ・庄内産農産物の知名度向上に向けた市場等での試食販売等の首都圏等におけるPR活動 ・輸出勉強会による販路拡大の支援（拡充） （本庁予算）
6次産業化総合推進事業	445 (445)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・庄内産ワインの栽培・醸造技術向上に向けた研修会の開催 ・商品化のための農林漁業者等とデザイナーとのマッチング交流会の開催 （本庁予算）
庄内浜文化伝道師による魚食普及推進事業	1,758 (1,758)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・庄内浜文化伝道師による庄内浜産水産物の消費拡大と魚食普及の推進 ・庄内浜文化伝道師講座（食育教室・地魚料理教室）の開催支援及び各種団体や観光誘客事業との連携 ・YouTube、SNS等を活用した情報発信 （本庁予算）
出羽庄内四季のテーマ観光推進事業	6,180 (6,180)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・庄内の冬の風物詩である新酒・寒鱈と雪・温泉等を活用した冬の誘客促進（拡充） ・山形県春の観光キャンペーン「心ほどけるやまがた」の展開（新規） ・「食」などの地域の魅力の磨き上げ及び「ラーメン県そば王国やまがた」の魅力発信による観光誘客促進 （本庁予算）
計	11,826 (11,826)		

⑥ 「空」と「海」のゲートウェイを起点とする交流拡大の推進

K P I	観光者数					
	基準値（平成30年度）：13,331千人					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	—	—	—※1	14,100千人	14,300千人
	実績値	8,045千人	8,707千人	9,880千人 (直近値)	—	
K P I	外国人旅行者受入数					
	基準値（平成30年）：45,717人					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	—	—	—※2	95,000人	105,000人
	実績値	7,616人	2,695人	4,896人	55,421人 (速報値)	

※1 新型コロナウイルス感染症の感染状況により観光イベントの中止や縮小などが見込まれ、動向について見通すことが困難であったため、指標値を設定しなかったもの。

※2 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る入国制限が行われており、動向について見通すことが困難であったため、指標値を設定しなかったもの。

【令和6年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍を経て国内観光及びインバウンドが急速に回復していることから、庄内地域への誘客拡大と周遊促進に向けた誘客プロモーションの強化が必要 ・再開した国際チャーター便運航や増加傾向にある外航クルーズ船寄航の持続的な受入態勢の整備 ・訪日リピーター層に向けた地域情報の発信 ・庄内の冬の風物詩である寒鱈や新酒のほか、雪（スキー場）や温泉などを活用した更なる冬の誘客促進が必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域一体となった誘客プロモーションの強化を図り、「食」、「精神文化」、「自然」、「温泉」などの地域資源を活用した誘客拡大事業及び周遊促進事業を展開 ・インバウンド誘客を図るため、インバウンドの誘客プロモーションや情報発信を強化するとともに、国際チャーター便や外航クルーズ船の持続可能な受入態勢を構築 ・英語版ホームページへ誘導する二次元コードを記載した絶景ポイントのポストカードを配付するなど、外国語対応観光情報発信の強化 ・冬の誘客拡大に向けた、庄内`冬”の観光キャンペーン「アナタへおくる冬ものがたり」の拡充
--

【令和6年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
出羽庄内四季のテーマ観光推進事業 (再掲)	6,180 (6,180)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・インバウンド（庄内空港国際チャーター便・酒田港外航クルーズ船）や世界的なトレンドであるアドベンチャートラベルの拡大に向けたコンテンツ造成とプロモーション事業の展開（拡充） ・庄内の冬の風物詩である新酒・寒鱈と雪・温泉等を活用した冬の誘客促進（拡充） ・山形県春の観光キャンペーン「心ほどけるやまがた」の展開（新規） <p style="text-align: right;">(本庁予算)</p>
秋田広域連携推進事業	1,264 (1,264)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・秋田県由利地域との広域連携による環鳥海地域の観光情報の発信及びプロモーション事業の展開
計	7,444 (7,444)		

施策の推進方向と主な取組み

⑦ 広域交流の拡大に向けた格子状高速交通網の整備促進

K P I	日本海沿岸東北自動車道、新庄酒田道路（戸沢～酒田）の供用率					
	基準値（令和元年度）：50%					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	57%	57%	57%	65%	65%
	実績値	57%	57%	57%	65%	

【令和6年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

（課題）
<ul style="list-style-type: none"> ・日本海沿岸東北自動車道、新庄酒田道路の整備促進に向けた地元の機運醸成 ・東北横断道酒田線の月山～湯殿山間、新庄酒田道路の立川～余目間の早期全線開通
（対応）
<ul style="list-style-type: none"> ・格子状ネットワークの整備促進、全線事業化に向けた機運醸成を図るための啓発活動の実施 ⇒隣県の国交省担当事務所からの整備状況の情報提供の発表を依頼し、さらに隣県・他管内の市町住民へ案内対象範囲を拡大し、セミナーを開催 ・関係機関と連携した啓発活動の実施 ⇒効果的な情報発信及び要望活動に資する庄内地域活性化プロジェクトマップを最新情報に更新した上で発信

【令和6年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 （前年度）	区分	事業概要
庄内発！格子状ネットワーク全線開通促進活動事業	224 (224)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・格子状ネットワーク（日沿道・東北横断道酒田線・新庄酒田道路）の整備促進及び早期全線事業化に向けた地元の機運醸成を図るためのセミナーの開催 ・啓発用の庄内地域活性化プロジェクトマップの更新
計	224 (224)		

⑧ 庄内空港、酒田港の利用拡大に向けた取組みの加速

K P I	庄内空港の定期便搭乗者数					
	基準値（平成30年度）：392,077人					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	—	—	—※	513,000人	518,000人
	実績値	82,509人	118,983人	264,500人	342,353人	
K P I	酒田港の国際定期コンテナ航路貨物量（実入り）					
	基準値（平成30年）：25,321TEU					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	28,500TEU	30,100TEU	31,700TEU	33,300TEU	35,000TEU
	実績値	21,879TEU	18,613TEU	13,763TEU	9,297TEU	

※ 新型コロナウイルス感染症の影響による全国的な航空便の運休により、動向を見通すことが困難であったため、指標値を設定しなかったもの。

【令和6年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通年5便化に繋げていくために、期間増便による乗継等の利便性を活かした庄内空港の観光利用の拡大を図る等、利用拡大に向けた取組みを強化することが必要 ・ トラックドライバーに対する時間外労働時間の上限規制の適用により、国内の輸送能力不足が懸念される「物流の2024年問題」を契機とし、酒田港からの海上輸送の拡大につなげる必要がある
<p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 航空会社や旅行会社と連携した乗継利用の促進や羽田空港でのイベント開催等、増便期間を中心とした重点的な利用促進に加え、庄内空港ファンクラブ会員を対象とした利用促進、持続的な航空需要創出に向けた支援やインバウンドの拡大に向けた情報発信、二次交通の利便性向上を図ることにより、庄内空港の利用拡大を推進 ・ 「物流の2024年問題」を契機として、国が推進するトラック輸送から海上輸送への転換（モーダルシフト）に向け、「プロスパーポートさかたポートセールス協議会」において、酒田港からの海上輸送を促進するためのポートセールスを官民一体となって実施

【令和6年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
航空ネットワーク拡充事業	16,400 (21,400)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ おいしい庄内空港ファンクラブ会員を対象とした、割引クーポン発行等による早朝便・羽田空港乗継利用の促進（拡充） ・ ANA SHONAI BLUE Ambassador と連携した、羽田空港での庄内地域の魅力発信イベント開催による誘客促進（拡充） <p>(本庁予算)</p>
出羽庄内四季のテーマ観光推進事業 (再掲)	6,180 (6,180)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ インバウンド（庄内空港国際チャーター便・酒田港外航クルーズ船）や世界的なトレンドであるアドベンチャー旅行の拡大に向けたコンテンツ造成とプロモーション事業の展開（拡充） ・ 庄内の冬の風物詩である新酒・寒鱈と雪・温泉等を活用した冬の誘客促進（拡充） ・ 山形県春の観光キャンペーン「心ほどけるやまがた」の展開（新規） <p>(本庁予算)</p>
計	22,580 (27,580)		

⑨ 再生可能エネルギーを活用した地域経済活性化や地域資源活用によるエネルギー地産地消の促進

K P I	庄内産木質バイオマス燃料材の生産量					
	基準値（平成30年）：36,600 m ³					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	38,000 m ³	41,000 m ³	44,000 m ³	47,000 m ³	50,000 m ³
	実績値	65,700 m ³	69,200 m ³	64,643 m ³	70,757 m ³	

【令和6年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木材生産の拡大に伴い未利用材も増加する見込みであり、その有効活用を図ることが必要 ・再生可能エネルギーの導入拡大のためには、カーボンニュートラル社会のイメージや再生可能エネルギーの導入メリットを周知し、地域住民や事業者の理解促進を図ることが必要 ・洋上風力発電事業の推進に向け、事業による経済波及効果等について地域の理解促進を図ることが必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未利用材の有効活用を図るため、林業事業者に対し施設整備等への支援及び市町等に対し普及啓発の実施 ・地域住民や事業者を対象に、再生可能エネルギーが地球温暖化防止はもとより、災害に強いまちづくりにも役立つなど多面的に活用できることをテーマとするセミナーを開催 ・洋上風力発電事業への地域の理解促進を図るため、市町の説明会等の開催に協力するとともに、洋上風力発電事業による地域振興策の実施に向けた体制を整備

【令和6年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
庄内地域再生可能エネルギー導入推進事業	225 (225)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・「庄内地域エネルギー戦略推進協議会」による、再生可能エネルギーが地球温暖化防止はもとより、災害に強いまちづくりにも役立つなど多面的に活用できることをテーマとするセミナーの開催
合板・製材・集成材生産性向上・品目転換促進対策事業	9,550 (-)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・未利用材などの有効活用を図るため、必要な高性能林業機械の導入支援を実施（拡充） (本庁予算)
計	9,775 (225)		